

「内部質保証ワークショップ」

大学の質保証のあり方については、中央教育審議会大学分科会『認証評価制度の充実に向けて（審議まとめ）』（平成28年3月）において、今後の認証評価は「各大学の自律的な改革サイクルとしての内部質保証機能を重視した評価制度に転換する」とされるなど、定期的な自己点検・評価の取組を踏まえた各大学における自主的・自律的な質保証への取組、すなわち、内部質保証の確立が、ますます重要になってきています。

そこで当機構では、今後望まれる内部質保証システムの考え方を提示する『内部質保証ガイドライン』を作成しました。

このガイドラインを踏まえ、各大学において実際にどのような内部質保証システムを構築し、「内部質保証の方針・基準」を定めるための道筋を描くことができるかを大学と協同して検討して行きたいと考えています。

今回、同ガイドラインの基本的な考え方を伝えるとともに、大学の具体的な実情に則した議論の場を提供する機会として、比較的少人数のワークショップを開催することとしました。

ワークショップでは、ガイドラインの内容説明と併せて、個別大学における学位プログラム単位での質保証システムの構築に向けた取組事例をご紹介いただき、参加者が自大学に当てはめて考えることができるよう、グループに分かれて討議することによって理解の深化につなげられるような構成としています。

皆様におかれましては、お忙しい時期と存じますが、ご参加お待ちしております。

参加を希望される方は第1回・第2回のどちらか一方への参加をお願いいたします。

なおワークショップへの参加希望が多い場合は、3回目の開催を予定しています。

第1回：平成29年11月6日（月）／第2回：平成30年1月29日（月）

時間：13：30～17：30（13：00受付開始）

場所：学術総合センター11階（千代田区一ツ橋2-1-2）

大学改革支援・学位授与機構 竹橋オフィス

アクセスマップ http://www.niad.ac.jp/n_kenkyukai/takebashi_access.pdf

【内容】詳細はこちらから http://www.niad.ac.jp/n_kenkyukai/1309301_1207.html（どの回も同じ構成になります。）

13：30	開会挨拶	
13：35	趣旨説明、内部質保証ガイドラインの説明 大学改革支援・学位授与機構研究開発部 林 隆之 教授	
14：05	2大学からの事例報告	
	平成29年11月6日（月）	平成30年1月29日（月）
	①岩手大学 評価室 大川 一毅 教授	① 豊橋技術科学大学
	②大阪大学 高等教育・入試研究開発センター長 川嶋 太津夫 教授	② 山形大学 (詳細は調整中)
15：20	グループ討論、各グループからの報告、全体討論 進行役：大学改革支援・学位授与機構研究開発部 土屋 俊 教授	
17：25	閉会挨拶	

【参加申込】 以下のURLの入力フォームから必要事項を送付ください。

<https://www6.webcas.net/form/pub/niad/workshop>

参加申込用QRコード →



受付期間：平成29年9月29日（金）～10月13日（金） ※定員になり次第受付終了

【参加人数】 各回 40名程度 ※申込者多数の場合には、参加者を絞らせていただきます。

【問合せ先】 大学改革支援・学位授与機構評価事業部 評価企画課 企画第2係 E-mail：hyokikaku2「at」niad.ac.jp